

事業活動温暖化対策計画の実施状況に関する事項										2023 年度	
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）			宇城市松橋町大野85番地								
氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）			宇城市 宇城市長 守田 憲史								
事業概要			公務 地方公務								
該当する事業者要件			☒ 熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第1号該当特定事業者（大規模エネルギー使用事業者） ☐ 熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第2号該当特定事業者（自動車運送事業者） ☐ 特定事業者以外の事業者								
計画期間			2019 年度 ～ 2023 年度								
事業活動温暖化対策計画書に定めた措置の実施状況			・職員周知による、電気使用の節減 ・電子決裁実施の推奨による紙使用の節減 ・再利用、再資源による廃棄物の抑制								
温室効果ガスの排出の状況等 温室効果ガス算定排出量等 原単位算定排出量等	年度区分	基準年度 (2018)年度	前年度 (2018)年度	計画期間					目標年度 (2023)年度		
	① 排出量 (t-CO ₂)	3,410	3,410	(2019)年度	(2020)年度	(2021)年度	(2022)年度	(2023)年度	(2023)年度		
	増減率 (基準年度比)			△ 28.0 %	23.2 %	17.1 %	0.7 %	6.5 %	△ 5.0 %		
	補完的 手段による 削減量	森林の整備及び保全 (t-CO ₂)								/	
		再生可能エネルギーを利用した電力又は熱の供給 (t-CO ₂)									
		グリーン電力証書又はグリーン熱証書の購入 (t-CO ₂)									
		その他知事が認めるもの (t-CO ₂)									
	② 合計(t-CO ₂)										
	① - ②				2,454	4,202	3,993	3,435	3,630.0		
	差引後排出量 (t-CO ₂)				2,454	4,202	3,993	3,435	3,630.0		
	差引後増減率(基準年度比)				△ 28.0 %	23.2 %	17.1 %	0.7 %	6.5 %		
	排出量 (t-CO ₂)										
	増減率(基準年度比)				%	%	%	%	%	%	
	差引後排出量 (t-CO ₂)										
	差引後増減率(基準年度比)				%	%	%	%	%		
原単位の考え方											
計画の進捗又は達成の状況等			2023年度 増加要因 コロナ対策が終わり、通常業務となり、揮発油、電気および灯油の使用量が増加したため。								
特記事項											

- 備考 1 ☐のある欄には、該当する欄内に「レ印」を記入してください。
- 2 「計画期間」並びに「基準年度」「前年度」「目標年度」及びそれらの排出量は、提出済の事業活動温暖化対策計画書に一致させてください。
- 3 「計画の進捗又は達成の状況等」欄には、計画期間における排出量削減の進捗の状況及び計画終了時における事業活動温暖化対策計画書に掲げた温室効果ガスの排出の抑制の量に係る目標の達成又は未達成の理由等があれば、記入してください。
- 4 「特記事項」欄には、過去の温室効果ガス排出削減に係る実績や地球温暖化防止に寄与する技術又は商品の開発等の取組があれば、記入してください。